



此の二十四呼間は特別の動作をしない人も軽く駈歩足踏をしながら他の人の動作に都合のいゝ様に手を挙げたり軽く引いたりして便宜を與へ合ふこと。

注意

- イ、始めの踏出しが氣持よく揃ふ様に、そのまゝ三人の身體は同一方に傾く様に。
- ロ、三人がよく調子を合はせること。
- ハ、本遊戯は登山行進と云ひ原名をノールウエ・マウンテン・マーチと稱する。
- ニ、登山の状態を現はすものなれば、此の氣分を忘れぬやうに注意すること。
- ホ、歩法は三拍子にて行ひ得るものならば、如何なるものを用ひても可なり（但し登山の氣持のあらはれぬものはいけなす）

七、スケーティング (Skating)

準備

二例側面圓形を作りて前後の距離を四尺以上とし、各伍は右手を右生の肩の上で連ね。左手を左生の體の前で連ねさせる。

動作

イ、一——二小節（八呼間）左足より通常歩二歩し、三步目を摺歩で進み、その足で跳ぶ。反對の脚は後にあげる。次は右足から行ふ。

ロ、三——四小節（八呼間）一で左足摺歩、二で左足跳歩、右足は後にあげる。次に右足摺歩、右足跳歩、左足を後にあげる、以上の動作を繰り返し最後に二人は向き合ふ。

ハ、五——六小節（八呼間）一で左足を左に出し、二で右足を左足に揃へ三で更に左足を左に出し、四で左足跳歩、この際右脚の膝を伸してまつすぐ前あげる、次にこの動作を右足から右側の方に繰り返す。

ニ、七——八小節（八呼間）各伍は右手をつなぎ、左足から其場で四歩で一廻りをする、終りに最初出發の時の姿勢にかへる。

ホ、九——十六小節（三十二時間）イ、ロ、ハ、ニの動作をくりかへす。

注意

イ、特に動作を圓滑に行ふこと。

ロ、摺歩の後の跳歩の時は體をよく伸して巧みに平均をとつて行ふこと。

ハ、スケートイングは氷滑りの歩法を基礎として歐洲に發達した演技である。



スケーティング Skating

ハ、クワドリール (Quadrille)

準備

全生を二列横隊に集めて片手間隔に開き、一二の番號を附し、前列は大きく四歩前進して後向となり、後列と對向し、各偶數生を奇數生に接近せしめる。斯く四人宛の對向した組に編成する。

前列を上位(トップ) (Top) 一番と云ひ、後列を下位(ボットム) (Bottom) 二番とし、各四人は其の位置によりて右生・左生と區別する。但し第四段のみは前列

全部をトツプとせず、一組毎にトツプ、ボットムを交互になすがよい。

動作

第一段

禮 一——八小節（十六呼間）

イ、九——十六小節（十六呼間）一番及び二番ライト・エンド・レフト。（Right and Left）

ロ、十七——廿四小節（十六呼間）セット・エンド・ターン。（Set and Turn）

ハ、廿五——卅二小節（十六呼間）レディース・チェイン。（Ladies Chain）

ニ、十七——廿小節（八呼間）ハーフ・プロネード。（對方に行く）（Half promenade）

ホ、廿一——廿四小節（八呼間）ハーフ・ライト・エンド・レフト。（Half Right and Left）

以上イよりホまで復演して（六十四呼間）終る。

（第一段の説明）

禮の方法 各右生は組の中央の方へ右足を半歩滑らせ、（一、二）左足を右足に引き寄せ、其の左足を右足の後方にひきて兩膝を僅かに屈し、スカートを拇指と食指とにて撮みて擴げ、體を前方に出す心持で相手に注目の禮をなす。此の時各左生は右肩を右後に引き、右足を右後方に半歩滑

らせ、左足を右足の後に引きつゝ、兩膝を屈し、スカートを擴げて相手即ち右生に注目の禮をする。五より兩生とも徐々に膝を伸しつゝ、左足より舊位置に復して兩足を揃へる。次の八呼間は左右生共前の反對の動作即ち左生は中央へ、右生は右後方即ち外方に右足を滑らせ、隣生と注目して禮を行ふ。但し列の兩端に位置するものは相手がないから、右足を後方に引き相對向せるものと注目の禮を行ふ。

イ、ライト・ハンド・レフト。(Right and Left) 對向せる各二人が各右生を二人の中央を通過せしめて、位置を交換する動作で、即ち各自最初は右手をとりて右足より前進し、互に右生を二人の中央を通過せしめて、左生の右肩とを接するが如き形にて前方の位置に行つて中央に面し再び同一の動作を行ひて舊位置に復する。

ロ、セツト・ハンド・ターン。(Set and Turn) 各生は其の位置で對向し、(手を腰にとる)各自伍の者に注意しながら右側方に三步進み四で左足を軽く右足に引きつけ、(體重は移さず)次の四呼間に左足より左側方に同一の動作をなし、左生は掌を上向きに、右生は下向きに兩手を肩の高さに保ち左足より左方に歩みつゝ旋回し、終りに手を下して中央に面す。

ハ、レデイース・チェーン。(Ladys Chain) 對向せる右生は對方に通過する時互に左に避け右手



を連れ、對方に於て左生と左手を連れて左旋回をなし次に中央で右生は右手をとり合ひ、相手と左手をとりて左旋回して舊位置に復する。

二、ハーフ・プロネード。(Half promenade) 各對手は右手と右手左手と左手を前方に組み、少しく右側に避けて外足よりガロツプ(踏換跳歩)(Gallop) 四歩にて對方に行き、右生を右に置いて位置を交換する。

ホ、ハーフ・ライト・エンド・レフト。(Half Right and Left) イのライト・エンド・レフトは位置交換を二度、即ち最初對方に行き、更に舊位置に復したが、このハーフ・ライト・エンド・レフトは對方より互に右生に中央を通過せしめて舊位置に復する動作である。

第二段

序曲 一——八小節(十六呼間)

イ、九——十二小節(八呼間) 一番の右生と二番の左生は斜右前へ、フォアー・エンド・バック。
(Fore and Back)

ロ、十三——十六小節(八呼間) クロツス・オーヴァー。(左によける) (Cross Over)

ハ、十七——廿小節(八呼間) 同上斜右前へ、フォアー・エンド・バック。(Fore and Back)





ニ、廿一——廿四小節（八呼間）クロス・バック。（左によける）（Cross Back）

ホ、一——八小節（十六呼間）セット・ハンド・ターン。（Set and Turn）

次は二番の右生と一番の左生と四十八呼間以上の如く復演し、更に尙一回づゝ復演する。

（第二段の説明）

イ、フォアー・ハンド・バック。（Fore and Back）略して前へ、後へともさす。一人で行ふ時、二人で行ふ時、或は三人で行ふ時とがあるけれど何れの場合にも右足より三步前進し、四の時軽く左足を右足に引きよせ、五で其の左足より三步退歩して八で右足を揃へる。

ロ、クロス・オーヴァー（Cross Over）中央を通りて對方に行く動作で、此處にては一番の右生と二番の左生とが互に左に避け合ひ、即ち對手を自分の右方を通して、對方に行き相手に自分の背部を見せざるやうに位置につくを要す。

ハ、クロス・バック（Cross Back）一番の右生、二番の左生は互に左に避け、各自の位置に復する動作をいひ、此處に於ても自己の相手に背部を向けないやうに注意を要す。

第三段

序曲一——八小節



イ、一番の右生、二番の左生クロス・オーヴァー。(Cross Over) (右手をとる)

ロ、十三——十六小節 同上クロス・バック (Cross Back) (右手をとり相手の右手を取りて四人が交互に向きたる一線を作る)

ハ、十七——廿小節 バランス。(Balance) (各生右足より始む)

ニ、廿一——廿四小節 ハーフ・プロネード。(Half Promenade) (對方に行く)

ホ、廿五——廿八小節 一番の右生、二番の左生フォア・ハンド・バック。(Fore and Back)

ヘ、廿九——卅二小節 同上二人ドザド。(Dorsad)

ト、卅五——卅八小節 一番二番(四人共)フォア・ハンド・バック。(Fore and Back)

チ、廿九——卅二小節 ハーフ・ライト・ハンド・レフト。(Half Right and Left)

次に一番の左生と二番の右生とより始め、以上の通り六十四呼間に行ひ、更に一回宛復演す。

(第三段の説明)

イ、此處に於て行ふクロス・オーヴァー (Cross Over) は、第二段とロは稍々異りて二人共右足より稍左の方より中央に進み、對手と右手をとりて中央にて左廻りに歩みて八で、右手を解く。



ロ、クロツス・バック。(Cross Back) これも稍々異りて即ち中央で右手を解き、直ちに左手にとり換へて右方に廻り、(五呼間) 各々の相手と右手をとりて四人交互に面せる四人の線を作る。

ハ、バランス (Balance) 四人は線を作りたるまゝ各自右足よりバランスを八呼間に行ふ。即ち一で右足を一步右側方に移し、二で左踵を擧げて右足の左側に引きつけ、三で左足を一步左方に移し四で右踵を擧げたるまゝ軽く左足に引きよせ尙右左と一回づゝ行ふ。

ニ、ハーフ・プロネード。(Half Pronade) 一番及び二番は一中央の左手を解き、相手と右手を連ねたるまゝ左生は右生を自己の右側につれて對方に行きて中央に面す。

ヘ、ドザド。(Dorsard) 一番の右生と二番の左生は左斜前より前方右斜方へと圓を畫くが如く歩み、中央にて對手と背合せとなりて舊位置に復するを云ふ。

ト、フォアー・エンド・バック。(Fore and Back) こゝにては一番二番共各々手を取りて三步前進三步退歩する。

第四段

序曲一——八小節 (十六呼間)

(一番二番即ちトップ (Top) ボットム (Bottom) を交互に置くを要す)

イ、九——十二小節（八呼間）一番フオー・エンド・バック。（Fore and Back）

ロ、十三——十六小節（八呼間）一番前へ左生は右生を二番の左生に渡す。

ハ、十七——廿小節（八呼間）三人フオー・エンド・バック。（Fore and Back）（一番の右生は舊位置に復す）

ニ、廿一——廿四小節（八呼間）三人前へ、左生は右生二人を一番の左生に渡す。（此の時右生二人を一周せしめて）

ホ、廿五——廿八小節（八呼間）三人フオー・エンド・バック。（Fore and Back）（一番の右生は舊位置に復す）

ヘ、廿九——卅二小節（八呼間）三人前へ四人連手圓形を作る。

ト、一——四小節（八呼間）四人がガロップ（Gallop）四歩通常歩四歩して左方に廻り互に對方に行く。

チ、五——八小節（八呼間）ハーフ・ライト・エンド・レフト。（Half Light and Left）

以上六十四呼間即ちボットム（Bottom）より始め、更に尙一回づゝ復演す。

（第四段の説明）



イ、(ニ)の動作は一番の左生は右生二人を兩側に伴ひ一二三四と前進し、五六と一番の左生に黙禮しつゝ兩生の外側の手を引くにつれ、兩生は自己の背部を一番の左生の方に向け、一周して二番の左生の兩側に位置す。

ロ、(ト)の動作は四人連手圓形を作り、始めの四呼間は小さく左方にガロップ (Gallop) して對手と解手し各々左生は自己の右生を右につれて對方に行くものとす。

第五段

序曲なし

イ、一——四小節(八呼間) 全對連手フオー・エンド・バック。(Fore and Back)

ロ、五——八小節(八呼間) 同上反覆する。

ハ、九——三十二——一——三十二——一八小節(百九十二呼間) 第二段の通りを行ふ。

ニ、九——十六小節(十六呼間) フオー・エンド・バック (Fore and Back) を二回行ひて終る。



クワドリル Quadrille

No. 1.

1 1 2 3.cea. 4 5 6

7 8 9 10 11 12

13 14 15 16 CODA. 17 18

19 20 21 22 23 24. Fina. ff

25 26 27 28 ff 29 30 31 22. DC

No. 2.

No. 3.



Musical score system 1, measures 14-24. The system contains eight measures numbered 14 through 24. The notation includes treble and bass staves with various rhythmic values and articulation marks.

Musical score system 2, labeled "CODA.", measures 25-31. The system contains seven measures numbered 25 through 31. The notation includes treble and bass staves with various rhythmic values and articulation marks.

Musical score system 3, labeled "No. 4.", measures 1-7. The system contains seven measures numbered 1 through 7. The notation includes treble and bass staves with various rhythmic values and articulation marks.

Musical score system 4, measures 8-15. The system contains eight measures numbered 8 through 15. The notation includes treble and bass staves with various rhythmic values and articulation marks.

Musical score system 5, measures 16-23. The system contains eight measures numbered 16 through 23. The notation includes treble and bass staves with various rhythmic values and articulation marks.



24 25 26 27 28 29 30 31 32 D.C.

No. 5.

1 2 3 4 5 6 7 8

9 10 11 12 13 14 15 16

17 18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31 32

九、ポルカ・セリアス

準備

人數場所等によりて適宜配列。

序曲 一——八小節(十六呼間)

イ、九——十六小節(十六呼間) 手腰其の場のポルカ (Polka) を右足から行ふ。此のポルカは右足の足尖までよく伸ばして側方に出し、同時に其の方向に身體を傾ける、次に其の足を左足の側に引き付けて體重を右足に移し一と二で右左右と軽い足踏をする。次に今浮いた左足を右足と同様に側方に伸ばして右足に引きつけて同動作を繰り返す。

ロ、十七——二十四小節(十六呼間) 右足よりポルカ・ステップ (Polka step) で前進・反對側の臂を側から上にあげて掌を内方に向け、手先も同方向に少しく屈げて其の方を視る。(舉げない反對側の手は腰)

ハ、二十五——三十二小節(十六呼間) a、右足を伸ばして右に出し、此の時兩臂は側に舉げ、上體は稍右に傾け頭を右に轉じて右方を見る體重は左足にある。b、右足を左足後に交叉させ少しく膝を屈げる。右手を上にあげ頭は左に向けて左手を見る。c、右足を元の位置に踏みつ





ホルカ セリアス Polka series

J-100

By C. Matsui

序曲

1 2 3 4 5 6 7 8

(一)

9 10 11 12 13 14 15 16

(二)

17 18 19 20 21 22 23 24

(三)

25 26 27 28 29 *cresc.* 30 31 32

(四)

33 34 35 36 37 38 39 40

(五)

41 42 43 44 45 46 47 48

I II

Handwritten musical notation for piano, consisting of five systems of staves. Each system contains two staves (treble and bass clef) with handwritten measure numbers from 49 to 88. The notation includes various rhythmic values and articulation marks.

け、三と四（右・左・右）で足踏のやうにする。此の時手を腰にとる。次に以上の動作を左足から繰り返す。

二、三十三——四十小節（十六呼間）手を腰にしてポルカ・ステップで後退する。

ホ、四十一——四十八小節、四十一、四十八小節（三十二呼間）a、右足を伸ばし右に出し右手を其の右足の上方で上體との中間にあげ、體を少しく其の方に傾けて其の方を見る左手は腰にとる。b、右足を

左足の後ろに交叉して、膝を少しく屈指右手を上^へに擧げて、頭を左にまはして左肩越しに左下方を見る。c、右足を元の位置に踏みつけると同時にaの要領で左足を右に出し、左手を左足の上方に擧げ、上體はその方に傾けて其の方を見る。b、左足を右足の後ろに交叉して左手を上^へに擧げることbと同様c、手を腰にして左足からボルカ・ステツプで前進する。次に右足からボルカ・ステツプで進む(以上八呼間)次の八呼間は左足より動作をはじめて行ひ。更に以上を繰り返す。

へ、四十九——五十六小節(十六呼間)ボルカス・テツプで後退すること二に同じ。

ト、五十七——六十四小節(十六呼間)一小節を三つの軽い駈足で前進し、次の一小節で二歩の駈歩足踏を行ふ。次は以上を左足より繰り返す。

チ、六十五——七十二小節(十六呼間)ボルカ・テスツプで後退す。

リ、七十三——八十小節(十六呼間)一小節で手を腰にして右足を一步前に出し、左足をそれに接近させ、更に右足を出す、次の小節で右足で跳ぶと同時に左足を前に擧げ、更に左足で跳んで廻れ左をする。其の時左足は左側方から新たな方向にまはす。次に新しい方向へ前と同様な動作行ふ。以上を繰り返す。

又、八十一——八十八小節（十六呼間）其の場のボルカを行ふことイに同じ。

10. ミニッツ (Minuet)

準備

二列側面圓形を作らせる。左——男生、右——女生とす。而して各自内方の手をつなぎ、外方の手で男生は腰、女生はスカートを持つ。

動作

第一段

イ、一——二小節（六呼間）各外方の足から三步前進、最後の足に充分體量を托し、内側の膝を軽く屈指、次に足尖まで充分に伸ばして前に出して三呼間休む。この時體は少しく内方に轉じて稍その方に傾ける。頭もその方向に轉じてその方を見る。

ロ、三——四小節（六呼間）内方の足から（イ）と同様に行ふ。

ハ、五——六小節（六呼間）再び外方の足から（ロ）の動作を繰り返して行ふ。

ス、七——八小節（六呼間）禮をする。禮の要領は外側の人は内方に向き一で左足を左に出し。

一二三で右足を後ろに引き、兩膝を軽く屈げて禮をなし、終りに左を伸ばして二呼間で元に戻る